



有機栽培品 三成分で規格化

# ローズマリー 乾燥エキス

NEW



## 伝承利用

- 古代ギリシャ、ローマ：万能薬、魔除け・疫病除けのお守りとして利用
- 紀元 50 年 ディオスコリデス「De Materia Medica」\*体を温める作用がある
- ハンガリー王妃の伝説 \*若返りの香水「ハンガリアンウォーター」
- 中国：迷迭香(メイテツコウ) \*鎮痛(主に頭痛) \*発汗 \*健胃
- 日本：万年蠟(マンネンロウ) 江戸時代末期に中国から渡来
- 外用として：傷、湿疹、入浴剤、リウマチ、神経痛および心疾患に患部周辺に塗擦
- その他：殺虫剤、香料、食品の抗菌および酸化防止剤として

## 公定書情報

### Kommission E 1985

内服：消化不良

外用：リウマチ、循環器系愁訴

### ESCOP 2003

内服：肝・胆機能改善、消化不良

外用：リウマチ、末梢循環不全の  
治療補助、傷治癒促進、  
消毒薬として

### EMA 2010

内服：伝承的に消化不良および消化管の  
軽度痙攣性障害の症状緩和

入浴剤：軽度筋肉痛や関節痛の緩和、  
軽度末梢循環不全

NEW

## 成分情報

三つの有効成分で規格

### ジテルペン Diterpenes

(カルノシン酸 Carnosic Acid + カルノソール Carnosol)

10.0% 以上 (HPLC)

### ロスマリン酸 Rosmarinic Acid

3.0% 以上 (HPLC)

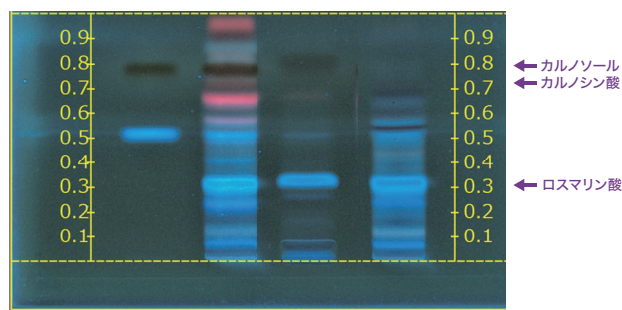
### トリテルペン Triterpenes

(ウルソール酸 Ursolic Acid + オレアノール酸 Oleanolic Acid)

製造バッチ毎に定量 (HPLC)

## 多成分系抽出物の品質保証: 定性と定量 (分析: アスク薬品 品質管理部門 今井、関口)

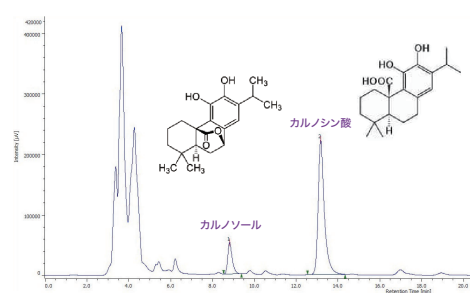
HPTLC: 成分パターン



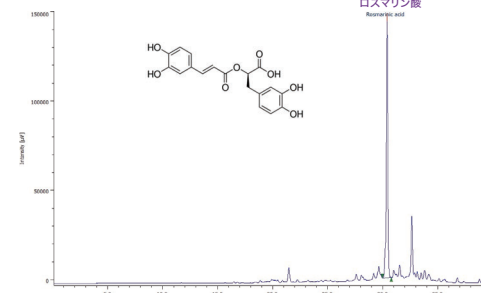
標準品 新製品 標準品 従来品

HPLC: 定量分析

ジテルペン



ロスマリン酸



## 報告されている薬理作用

### ジテルペン

- 美白(メラニン産生抑制作用)
- 脳神経保護作用
  - ・記憶力改善
  - ・脳ダメージを抑制(脳のストレス軽減)
  - ・アルツハイマー病予防
- 抗肥満作用
- 血管新生抑制作用
- 抗ストレス作用

### ロスマリン酸

- 抗うつ様作用、神経保護作用 (機能性表示届出)
- 一時的なイライラ感および日中の眠気を軽減する機能
- 日常生活における活気、活力感の低下軽減
- 日常生活における困感感の上昇軽減

### トリテルペン

- NF-κB 阻害作用による糖尿病、心血管系疾患、アテローム性動脈硬化などの症状改善作用
- コラーゲンファイバーの復元を助ける
- 抗炎症作用